

平成28年度 第1回 燕・弥彦地域公共交通会議 会議録（概要版）

日時：平成28年5月31日（火）午後2時～3時

場所：燕市役所 1階 つばめホール

出席者（敬称略）

委員 会長 燕市長 鈴木 力
副会長 弥彦村長 小林 豊彦
国土交通省 新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 小松 美保子（代理）
新潟県 燕警察署 交通課 指導係長 樋口 恵子（代理）
新潟県 西蒲警察署 交通課長 齊藤 篤巳（代理）
新潟県 三条地域振興局 企画振興部長 中野 誠
東日本旅客鉄道株式会社 燕三条副駅長 佐藤 圭二（代理）
独立行政法人労働者健康安全機構 燕労災病院 事務局長 渡辺 健一郎
新潟県立吉田病院 事務長 野水 宏一
住民代表 （分水地区）若林 與一
（燕地区）竹井 満喜子
（吉田地区）中村 カホル
（弥彦村）坂井 洋一郎
（弥彦村）阿部 徳子
連合県央地域協議会 事務局長 渡辺 治
新潟交通観光バス株式会社 潟東営業所長 知野 太樹（代理）
越後交通株式会社 三条営業所 所長 古川原 勇
越佐観光バス株式会社 運行管理者 猪股 佳代（代理）
株式会社燕タクシー 代表取締役 竹内 邦彦
燕市企画財政部長 田辺 秀男、燕市都市整備部長 五十嵐 一夫
弥彦村総務課長 小林 保夫、弥彦村建設企業課長 山岸 喜一
（計23名）

欠席：公益社団法人新潟県バス協会 専務理事 高橋 清吉
（計1名）

事務局：（燕市）
市民生活部長 広野 義徳、生活環境課長 更科 明大
生活環境課参事 瀬戸 正志、交通政策係長 亀山 修

交通政策係主任 八子 克己

(弥彦村)

総務課 交通防犯係長 平原 勝一郎

次第：

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 事

(1) 公共交通利用状況について〔資料1〕

(2) 平成27年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出決算について〔資料2〕

(3) 平成28年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算（案）について〔資料3〕

(4) 燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について〔資料4〕

(5) その他

4. 閉 会

《会議資料》

資料1 循環バス「スワロー号」、デマンド交通「おでかけきららん号」、弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」の利用状況

資料2 平成27年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出決算

資料3 平成28年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算（案）

資料4 生活交通確保維持改善計画（案）

1. 開会

【事務局】

皆様、本日はお忙しいところご出席を賜りましてありがとうございます。定刻になりましたので、これより平成 28 年度第 1 回燕・弥彦地域公共交通会議を開会させていただきます。

私は事務局を務めます生活環境課の更科でございます。よろしくお願い申し上げます。

2. 会長あいさつ

【事務局】

開会に当たりまして、この会議の会長であります、燕市長がごあいさつを申し上げます。

【会長】

皆様、本日は大変ご多忙のところ平成 28 年度の第 1 回燕・弥彦地域公共交通会議にご出席くださいまして誠にありがとうございます。

お陰様をもちまして、燕市循環バス「スワロー号」、弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」、そして予約制乗合ワゴン車「おでかけきららん号」共に好評をいただいております。順調に運行を遂行しております。

これもひとえに運行される事業者をはじめ関係の皆様のご理解、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて、本日の議題につきましては、平成 27 年度の公共交通の利用状況、平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議の決算、平成 28 年度予算及び、燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画となっております。

皆様の専門的な見地から、また、市民の代表としてのお立場から、どうか忌憚のないご意見、ご提言を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願い申し上げます。

【事務局】

ありがとうございました。それでは次に資料の確認をお願いいたします。

本日、机上に配布させていただきました、「次第」、「委員名簿」、「配席図」、資料 1、資料 2、資料 3、資料 4 を用意させていただいております。不足している資料はございませんでしょうか。

次に、委員についてでございますが、昨年までの両市村の部課長は 10 人で、他市の公共交通会議の委員構成と比較しますと人数、割合共に多い状況でありました。

今年度より、道路関係と定住自立圏形成協定担当部署の部課長 4 人とし、総数で 6 人減の 24 人とさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

新年度第 1 回の会議に当たりまして、人事異動により新たに委員になられた方がいらっ

しゃいますので、ご紹介させていただきます。委員名簿をご覧ください。順にご紹介をさせていただきますので、大変恐縮ですが自席にてご起立をお願いいたします。

最初に、名簿の3番、国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局首席運輸企画専門官の竹村 康仁様です。本日は欠席のため首席運輸企画専門官の小松 美保子様からご出席をいただいております。次に、名簿の5番、西蒲警察署長の伊藤 啓介様です。欠席のため交通課長の齊藤 篤巳様からご出席をいただいております。次に、名簿の6番、三条地域振興局企画振興部長の中野 誠様です。次に、名簿の8番、燕労災病院事務局長の渡辺 健一郎様です。次に、名簿の9番、新潟県立吉田病院事務長の野水 宏一様です。次に、名簿の21番、燕市企画財政部長の田辺 秀男様です。次に、名簿の24番、弥彦村建設企業課長の山岸 喜一様です。

また、名簿の4番、燕警察署の齊藤委員に代わり交通課指導係長の樋口様から、名簿の7番、東日本旅客鉄道株式会社の小林委員に代わり副駅長の佐藤様から、名簿の17番、新潟交通観光バス株式会社の古田委員に代わり潟東営業所長の知野様から、名簿の19番、越佐観光バス株式会社の佐藤委員に代わり運行管理者の猪股様からご出席をいただいておりますのでご報告申し上げます。

これにより、委員24名のうち代理出席を含め過半数の23名の委員からご出席いただいておりますので、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第10条第2項の規定に基づき、本日の会議が成立していることをご報告申し上げます。

3. 議 事

【事務局】

では、これより議事に入りますが、本日の終了時間は、午後3時頃を予定しております。スムーズな進行にご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、議事進行につきましては、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第10条第1項の規定に基づき会長からお願いいたします。

(1) 公共交通利用状況について

【会長】

それでは、私の方で会議を進行いたします。議題の「(1) 公共交通利用状況」について、事務局説明を願います。

【事務局】

《資料1に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことにつきましてご意見、質疑等ありましたら挙手

にて発言願います。

何かございませんでしょうか。特にないようですので、「公共交通利用状況」については以上で終了します。

(2) 平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出決算について

【会長】

次に、議題の「(2) 平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出決算」について、事務局説明願います。

【事務局】

《資料 2 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。引き続き、関連がありますので、会計監査報告をお願いいたします。監査員を代表して、県立吉田病院の野水事務長様よろしく願いいたします。

【県立吉田病院 野水委員】

《資料 2 会計監査報告書に基づき報告》

【会長】

ありがとうございました。ただ今の平成 27 年度決算報告並びに監査報告についてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。いかがでしょうか。

何かありませんか。ないようですので、「平成 27 年度燕・弥彦地域公共交通会議決算報告」についてご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって「平成 27 年度決算報告」については承認されました。

(3) 平成 28 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算 (案) について

【会長】

次に、議題の「(3) 平成 28 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算 (案)」について、事務局説明願います。

【事務局】

《資料 3 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。

【竹井委員】

予算書を見る限り、「やひこ号」の運行経費が約 1,000 万円程減額になっていますが、運行に支障が出ないのでしょうか。

【事務局】

「やひこ号」の運行費に関しては、運行事業者に支払うことになっていますが、その中で国からの補助金や運賃収入は事業者が直接受け取るので、その分を差し引いた金額が燕・弥彦地域公共交通会議で負担することとなっているため昨年と比較して減額となりました。

【会長】

他にないようですので「平成 28 年度 燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算（案）」についてご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって「平成 28 年度燕・弥彦地域公共交通会議歳入歳出予算（案）」については、原案のとおり承認されました。

（4）燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

【会長】

次に、議題の「（4）燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」について、事務局説明を願います。

【事務局】

《資料 4 に基づき説明》

【会長】

事務局の説明が終わりました。このことについてご意見、質疑等がありましたら挙手にて発言願います。

ないようですので「燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」についてご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって「燕・弥彦地域内フィーダー系統確保維持計画（案）」につ

いては、原案のとおり承認されましたので、後日、国土交通大臣あてに計画の認定について申請することといたします。

(5) その他

【会長】

次に、議題の「(5) その他」であります。事務局で用意している案件はありますか。

【事務局】

特にありません。

【会長】

せっかくの機会ですので、委員の皆様からその他で何かございませんか。

【中村委員】

携帯型の時刻表について、早速対応してもらいありがとうございました。友人たちも大変喜んでおりました。また、きららん号を利用してスーパーから乗車する際に、時間が読めず、まだ買い物中だったため先にきららん号が到着したときでも、わざわざドライバーがお店の中に入ってきて探してくれる。また、その時も蛍光色のベストを着ているので、とてもわかりやすくとても助かっているという声をいただいたので、お伝えします。

【中野委員】

現在の利用者層の内訳は。

先日、燕市のホームページで介護保険制度の見直しをするという内容がありました。対象者がサービスを受けるにあたって「通所型」のサービスを選択する方がどれくらいいるかは福祉サイドである程度想定していると思うので、そこに移動手段として周知できれば、新たなニーズとして利用者の拡大の可能性はあるのではないのでしょうか。

【事務局】

利用者の大部分が高齢者の女性で通院のために利用していることが挙げられます。また、介護保険制度の見直しに係る件につきましては、介護保険の担当課と情報共有をしながら検討して参りたいと思います。

【若林委員】

予約センターを社会福祉協議会に委託をしており、とても丁寧に対応をしてもらっています。ただ、電話が繋がりにくい時間帯や乗車をするときに、特に高齢者はどうしても時間がかかる傾向にあると思うので、比較的空いている時間帯に電話や利用をしてもらうよ

う案内すれば、利用者数の向上にもつながってくると思うので今後もよろしく願います。

【事務局】

貴重なご意見大変ありがとうございます。ドライバー、オペレーターと会議を開くときに協議をして、今後の利用増進やサービスの向上に繋がるよう努めて参りたいと考えております。

【会長】

他に何かございませんか。

【会長】

その他に案件もないようでございますので、以上をもちまして本日の議事は全て終了いたしました。皆様のご協力によりまして、予定より早く会議を終了することができました。誠にありがとうございました。

それでは、ここで進行を事務局に戻します。

4. 閉 会

【事務局】

ありがとうございました。今回、皆様からいただいた貴重なご意見を参考に弥彦、燕両地域の実情と需要に則した公共交通機関としてさらなる利便性の向上に努めて参りたいと考えております。以上をもちまして、本日の会議を閉会させていただきます。大変お疲れさまでした。

以上